

令和 7 年度 岐阜保健大学大学院 看護学研究科

大学院入試 I 期 入試問題

専門科目

問 題

次の問題文に関して、問題 1, 2 の解答を、解答用紙の枠内に記述してください。

問題文

近年、多様な働き方について話題になっています。就業看護師に関して厚生労働省の資料^{#1,#2,#3}から次のデータが得られました。

- ①令和 4(2022)年末現在の就業看護師は 1,311,687 人（男 112,164 人、女 1,199,523 人）のうち、就業場所は病院が 67.8%、診療所が 13.7%、介護保険施設等が 7.7%、訪問看護ステーションが 5.4%であった^{#1}。
- ②平成 28（2016）年末現在の就業看護師は 1,149,397 人（男 84,193 人、女 1,065,204 人）のうち、就業場所は病院が 72.2%、診療所が 12.6%、介護保険施設等が 6.9%、訪問看護ステーションが 3.7%であった^{#2}。
- ③平成 24(2012)年末現在の就業看護師は 1,015,744 人（男 63,321 人、女 952,423 人）のうち、就業場所は病院が 73.6%、診療所が 12.4%、介護保険施設等が 6.2%、訪問看護ステーションが 3.0%であった^{#3}。

#1:厚生労働省、令和 4 年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況、令和 5 年 12 月 21 日

#2:厚生労働省、平成 28 年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況、平成 29 年 7 月 13 日

#3:厚生労働省、平成 24 年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況、平成 25 年 7 月 24 日

なお、「介護保険施設等」について、#2 と #3 では「介護老人保健施設」「指定介護老人福祉施設」「居宅サービス事業所」「居宅介護支援事業所」等であるが、#1 では「介護医療院*」が「介護保険施設等」に追加されている。

* 介護医療院：2017 年度に廃止することが決定した「介護療養型医療施設」の主な転換先として、新しくできた要介護者向けの介護施設で、要介護者に対し、「長期療養のための医療」と「日常生活上の世話（介護）」を一体的に提供する施設として創設された。

問題 1

看護師の就業先について、近年の動向を分析してください。

問題 2

それぞれの就業先で求められる看護について、次の中から 2 つの就業先での場面を想定して、あなたが考える看護について述べてください。

就業先の選択肢（解答用紙に想定する就業先を記してから述べてください）：

- 1.病院 2.診療所 3.介護保険施設等 4.訪問看護ステーション 5.その他()

令和7年度岐阜保健大学大学院看護学研究科 大学院入試Ⅰ期 専門科目

【問題 1. 採点評価基準（50 点分）】

提示されたデータを分析し、表現する力を評価する。

50 点：データを十分に利用して分析できており、表現が正確である。

40 点：データの利用がやや不十分であるが、表現は正確である。

30 点：データの利用がやや不十分で、表現はやや曖昧なところがある。

20 点：データの利用が不十分で、表現が不足している。

10 点：データの利用が不十分で、表現が独自のものになっている。

0 点：無解答

【問題 2. 採点評価基準（50 点分）】

50 点：問題文を十分に理解し、自身の考えが明確である。

40 点：問題文を十分に理解しているが、自身の考えがやや曖昧である。

30 点：問題文を十分に理解していないが、自身の考えが明確である。

20 点：問題文を十分に理解しておらず、自身の考えやや曖昧である。

10 点：問題文を理解しておらず、自身の考えが曖昧である。

0 点：無解答